

# 青森地域保健医療圏

## 1. 圏域の現状

### 青森地域保健医療圏の位置



### 【地勢等】

当地域は、県の中央部に位置し、青森市を中心とした中央山地の北端である夏泊半島と津軽半島脊梁山地に囲まれた盆地周縁平野などから形成されており、津軽海峡と陸奥湾に接し、八甲田連峰を望む自然環境に恵まれた地域です。

気候は、概して冷涼型で、夏は短く、冬は寒さが厳しく、全国でも有数の豪雪地域です。

構成市町村	青森市 平内町 外ヶ浜町 今別町 蓬田村	
人口	304,781人	
面積	1,478.09km <sup>2</sup>	
年齢3区分別人口	0-14歳 34,467人 (11.3%) 15-64歳 180,767人 (59.3%) 65歳- 89,547人 (29.4%)	医療提供施設 (人口10万対)
人口密度	206.2人/km <sup>2</sup>	施設数 病院 23 (7.5) 診療所 242 (79.4) 歯科診療所 147 (48.2)
世帯数	126,589世帯	病床数 一般病床 3,196床 (1,048.6床) 療養病床 865床 (283.8床) 精神病床 1,271床 (417.0床) 感染症病床 5床 (1.6床) 結核病床 60床 (19.7床)
1世帯当たり人口	2.4人	医療従事者 (人口10万対)
人口動態	出生率 (人口千対) 6.4 死亡率 (人口千対) 12.9 乳児死亡率 (出生千対) 3.0 死産率 (出産千対) 1.0	医師 649人 (211.3) 歯科医師 186人 (60.6) 薬剤師 518人 (168.6) 看護師 3,381人 (1,075.2) 准看護師 1,210人 (384.3)
医療完結率	入院: 94.52% 外来: 97.48%	平均在院日数
病床利用率	一般病床: 70.8% 療養病床: 93.0%	一般病床: 19.4日 療養病床: 96.1日

## 2. 圏域において重点的に取り組む事項

### (1) 糖尿病対策の推進

#### ① 特定健診・特定保健指導実施率の向上に向けた取組

特定健診の個別の受診勧奨・再勧奨、休日健診の拡充、漁協、農協等の連携により、特定健診受診率の向上を図ります。また、健診結果を踏まえた精密健診受診勧奨の推進や保健指導の実施率向上に努めます。

#### ② 糖尿病重症化(合併症) 予防に関する周知及び市町村における健診後の事後指導體制の強化

糖尿病は、高血圧や動脈硬化及び慢性腎臓病を進行させることから、糖尿病重症化(合併症) 予防対策として、知識の普及啓発や健診後の指導體制の確立に努めます。また、健診から治療につながった方に対しては、治療中断防止のための事後指導の充実に努めます。

### 【背景】

青森県は人口10万人に対する糖尿病による死亡率(平成28年)が17.1人で、3年連続全国ワースト1位です。一方、当圏域の課題として、糖尿病による死亡率は他圏域と比較して低い傾向にありますが、糖尿病該当者、HbA1c高値(6.5%以上)、腎不全による死亡率が高い状

況です。

◆表1 標準化死亡率（平成24～28年）

	青森市		東地方保健所管内 (東郡4町村)		県	
	男	女	男	女	男	女
糖尿病	147.4	114.2	114.0	70.5	144.1	134.2
腎不全	174.9	148.4	155.6	163.4	156.3	137.1

◆表2 平成27年度レセプト情報等データベース

	東青	県
新規人工透析導入患者数 (年間、人口10万対)	67.0	40.1

(National Data Base)

◆表3 特定健診データ 圏域別検定結果（平成27年度 がん・生活習慣病対策課）

	東青		中南		三八		西北		上北		下北	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
血糖値異常判定（110mg/dl以上）	低	低	低	低	高	高	低		高	高	高	
血糖値異常判定（126mg/dl以上）	低	低	低	低	高	高			高	高		
HbA1c判定（6.5%以上）	高		低	低	高	高	低	低			低	低
糖尿病該当者（血糖値126mg/dl以上及びHbA1c6.5%以上）	高	高	低		高	高	低	低	低	低		低

・χ<sup>2</sup>乗検定、残差分析（有意水準p<0.05） ・空欄は、p>0.05で有意差がなかった。

◆表4 新規透析導入患者数

	県		全国	
	平成22年	平成27年	平成22年	平成27年
原疾患に記入があった新規透析導入患者数	469人	467人	37,229人	36,796人
原疾患が糖尿病性腎症による新規透析導入患者数	201人	218人	16,247人	16,072人

出典：一般社団法人日本透析医学会

### 【これまでの取組及びその成果】

糖尿病対策は、健康青森地域21計画の重点課題である脳卒中対策の中で、食生活の改善、運動の定着、禁煙の推進等の生活習慣の改善とともに特定健診の受診について普及・啓発をしてきましたが、圏域の特定健診受診率は、青森市と平内町が県平均を上回っていますが、青森県保健医療計画（平成25～29年度）の目標値68%に達していません。同様に、特定保健指導は、全市町村が県平均を下回っており、目標値45%には達していない状況です。

また、市町村における糖尿病の重症化予防対策では、健診後の精密健診の受診勧奨を行ってきましたが、医療機関につながった方にはその後のフォローが十分ではありませんでした。

◆表5 市町村特定健診受診率・特定保健指導実施率（平成27年度）

	青森市	平内町	今別町	蓬田町	外ヶ浜町	県
特定健診	40.3%	37.8%	29.1%	31.1%	31.8%	35.5%
特定保健指導	36.7%	24.8%	26.1%	20.0%	21.1%	40.6%

出典：青森県国民健康保険団体連合会

### 【目標】

(※青森県保健医療計画本編と同様の目標)

- ①市町村特定健診受診率（68%）
- ②市町村特定保健指導実施率（45%）
- ③合併症（糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数）の減少（減少率8%）